



# 下大和田谷津田だより



2004年9月号

## 第55回「下大和田谷津田の 観察会とゴミ拾い」報告

8月1日 晴れ

谷津手前道沿いの観察とゴミ拾いをしたあと。斜面林の樹木調べを森林インストラクターの山田さんの指導で行いました。

**開花植物**：ユウガギク、ヒメジョオン、セイヨウタンポポ、ヘクソカズラ、アゼナ、アキノタムラソウ、セリ、コケオトギリ、ヤブガラシ、シロツメクサ、ゲンノショウコ、オッタチカタバミ、ケキツネノボタン、ヨウシュヤマゴボウ、シマスズメノヒエ、ジュズダマ、トコロ、ツククサ、オモダカ、ヘラオモダカ、などが見られました。広場横、道路沿いのコガマとガマの穂を触ったり、握ったりして感触を楽しみました。

**野鳥**：ウグイス、ヒヨドリ、コジュケイ、ハシブトガラス、ホオジロ（杉のてっぺんで囀っていました。）

**昆虫**：ウスバキトンボ、ニイニイゼミ、アブラゼミ、シオカラトンボ（多数いました）、キアゲハ、ツバメシジミ、ヤマトシジミ、モンシロチョウ、ショウリョウバッタ、コバネイナゴ、ヒメギス、ベッコウハゴロモ、ハラヒシバッタ、アメンボ、（林の中）ノコギリカミキリ、カナブン、**クモ**：ナガコガネグモ、アシナガグモ、ジョロウグモ、コガネグモ、オオシロカネグモ、**その他**：メダカ、シュレーゲルアオガエル

**斜面林の樹木しらべ**：サワラ、スギ、ヒノキ、イヌマキ、シュロ、アオキ、アラカシ、イヌツゲ、カクレミノ、シラカシ、シロダモ、ネズミモチ、ヒサカキ、マンリョウ、ヒイラギ、ヤブコウジ、アカメガシワ、イヌザンショウ、イヌシデ、ウワミズザクラ、エノキ、カマツカ？、クヌギ、クロモジ、コナラ、コブシ、ゴンズイ、サンショウ、ヌルデ、ハリギリ、ホオノキ、ムクノキ、ムラサキシキブ、ヤブムラサキ、ヤマザクラ（境界外？）、サルトリイバラ、ツタ、ツタウルシ、フジ、ヘクソカズラ、ミツバアケビ、ヤマノイモ、アズマネザサ。（観察中、ヒノキとしていたものにはサワラも混じっていました。）

（参加者：大人10人、報告：網代春男）

## 第38回谷津田プレーランド・プロジェクト(YPP) みんなでワイワイかかしづくり

8月29日 雨



台風の接近であいにくの雨。それでも一つでいいからかかしを作ろうとたくさんの方が集まってくれました林の中にタープを張って雨をしのぎながらの制作。頭を作る人、ズボンを縫う人、ポシットを作る人...一つのかかしのそれぞれの部分に分かれてワイワイがやがや、みんなで考えたりいろいろなアイデアが出てくるものです。とてもかわいらしい麦わら帽子の女の子のかかしができました。いつもと違って一人だけで田んぼに立っている姿はちょっとさみしげですが、みんなで作ったかかしのこと、きっと稲刈りまでしっかり田んぼを守ってくれることでしょう。

（参加者：大人10人・小学生4人・乳幼児1人、報告：高山邦明）

## 下大和田季節のたより

8月19日 古代米が開花（田中）

8月7日 ｲﾝﾀﾞﾝ (アマノ)の花が咲き始める（高山）

8月10日 斜面林の現状を千葉県森林研究センターや緑推進課の専門家に見ていただき、どういふ山作りをしたらいいのか勉強をしました。たくさんのお話を聞きました。今後の手入れに生かしたいと思います。（福満、網代）この日、緑米の田んぼにはイトヅの仲間がたくさんいました。色がきれいで華やかでした。

ｱｼﾞｱイトヅは若いメスの赤い身体から、だんだん緑に変わってくる各段階の色のものが観察できました。

材イトヅの扱はブルーの輝きが眩しいほどでした。大型のイトヅは1匹でしたが緑の体の葉の中で、黄色が際立っていました。

8月13日 ｸｶﾞﾌﾞの花を初認（高山）

8月15日 ｸｺﾞｱｼﾞが開花（高山）

ようやく暑さが一段落し、虫たちの声がとてにぎやかになってきました。記録的な暑さのおかげで、稲が順調に育ち、とても重そうな穂が垂れています。不作だった去年とうって変わって豊作。稲刈りが楽しみです。

高山邦明